

ひとよし 市議会だより

第101号



2019 / 令和元年8月1日 発行



今期4年間、よろしくお願いします

主な内容

- ③ 6月定例会報告
- ⑥ 市政の内容を問う
～一般質問に12名の議員が登壇～
- ⑪ 平成30年度政務活動費
収支報告
- ⑫ 意見交換会のご案内

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会

人吉市下城本町1578番地1

☎ 0966-22-2111 (代)

E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます

URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

議長あいさつ



市民の皆様には、平素より人吉市議会に温かいご支援、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。4月の市議会議員の改選後、5月21日(火)の臨時議会において新しく人吉市議会議長に就任しました西信八郎です。どうぞよろしくお願いいたします。

元号が令和にかわり、改選後初の定例会が6月26日(水)に無事閉会をしました。これも議員各位、執行部、そして市民の皆様の温かいご支援とご協力の賜物であると思います。一般質問では12名が登壇し、それぞれが市民の希望と負託を受け質問されました。市民の皆様に届いた質問内容であったと思います。また、今期の議員構成が18名中、新議員5名であり、また、女性議員3名となり、議会にそれぞれの視点からの新しい風を吹き込んでくれる気配を感じる質問でした。私も議長の責任を十分に果たせたかなの思いはありますが、誠意をもって運営に努めました。特別委員会は、議員各位の想いが新市庁舎建設問題を最優先して取り組む課題であるというこ

さて議会運営の目標として、市民の声の反映・二元代表制の尊重が必要と考えます。

市民の声の反映とは、市民の代表かつ代弁者として、多様な民意を可能な限りくみ上げ、市政の場へと運ぶとともに、行政に反映するための審議を尽くしつつ、議会制民主主義を重んじながら、市政を推進しなければなりません。

二元代表制の尊重とは、市長と議会は異なる特性を生かし、また独自性を遺憾なく発揮して、この二元代表制の理念のもと、お互いに緊張関係を保持しながら、市民の負託に応える最善かつ最良の結果を追求していくことが必要です。両者が正しく相携え、ともに市民の信託に応える関係性でなければなりません。

これを基本として、真に議会が市民の要請に応える仕組みを強化してまいります。特に、近年の地方議会は、自治体の行財政執行に対する監視牽制機能のほかに、政策立案能力が大きく要求されるようになっていきます。そのためにも、職にふさわしい公平無私の精神をもって、市政の発展と市民福祉の向上のため、誠心誠意努力する覚悟です。市民の皆様方のご多幸・ご健勝を心からご祈念申し上げます。

人吉市議会議長 西 信八郎

人吉市議会委員会等 名簿一覧

五月二十一日の臨時会において正副議長が決まりました。また、常任委員会等の構成も決まりました。

議長……西 信八郎
副議長……大塚 則男

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

《予算委員会》定数十八名

◎塩見 寿子 ○徳川 慎郁

委員 全議員

《総務文教委員会》定数六名

◎宮崎 保 ○牛塚 孝浩

徳川 慎郁・犬童 利夫

本村 令斗・西 信八郎

《厚生委員会》定数六名

◎高瀬 堅一 ○松村 太

池田 芳隆・塩見 寿子

平田 清吉・井上 光浩

《経済建設委員会》定数六名

◎宮原 将志 ○田中 哲

西 洋子・豊永 貞夫

福屋 法晴・大塚 則男

議会運営委員会

定数八名

◎井上 光浩 ○池田 芳隆

牛塚 孝浩・西 洋子

宮原 将志・平田 清吉

犬童 利夫・本村 令斗

一部事務組合議員

《人吉球磨広域行政組合議会》

松村 太・徳川 慎郁

塩見 寿子・高瀬 堅一

宮崎 保・井上 光浩

豊永 貞夫・田中 哲

《人吉下球磨消防組合議会》

池田 芳隆・牛塚 孝浩

本村 令斗

審議会委員等

《人吉市国民保護協議会》

西 信八郎

《人吉市防災会議》

西 信八郎

《人吉市水防協議会》

西 信八郎・宮崎 保

《人吉市犯罪を許さない

まちづくり推進協議会》

西 信八郎

《人吉市交通安全対策会議》

西 信八郎・宮崎 保

《人吉市民生委員推薦会》

高瀬 堅一・松村 太

《人吉市農業振興地域整備

促進等審議会》

宮原 将志・田中 哲

《人吉・錦南部農道整備促進期成会》

西 信八郎・大塚 則男

宮原 将志・井上 光浩

《人吉市都市計画審議会》

西 信八郎・松村 太

池田 芳隆・豊永 貞夫

本村 令斗

《人吉市人権教育推進連絡協議会》

徳川 慎郁・池田 芳隆

牛塚 孝浩・塩見 寿子

平田 清吉・犬童 利夫

井上 光浩・西 信八郎

6月定例会報告

令和元年6月第3回定例会は6月4日から6月26日までの23日間開催しました。

令和元年度 一般会計補正予算 2億9,021万7千円 増額可決 (補正後の総額は168億5,919万4千円)

令和元年度一般会計補正予算の主なもの

移住支援事業

200万円



道の駅開駅に向けた
環境整備に要する経費

894万9千円



移動図書館車購入に
要する経費

1,262万円



人 事 案 件

人権擁護委員の推薦に
同意した方

つるさき
鶴崎
ないとう
内藤

じゅんこ
順子 氏
すみこ
純子 氏

議会議員の監査委員の
選任に同意した方

いんどう
犬童

としお
利夫 氏

新市庁舎建設に関する特別委員会を設置しました。

新市庁舎建設に関する諸問題の調査を目的として、6月17日に特別委員会を設置し、正副委員長を選出しました。

委員長 福屋 法晴 副委員長 豊永 貞夫
委 員 全議員



*** 全国市議会議長会表彰 ***

田中哲議員と仲村勝治氏が正副議長を4年間、村上恵一氏が市議会議員を15年間勤められたことに伴い、全国市議会議長会表彰を受けられました。

なお、6月定例会で伝達式を行い、仲村勝治氏と村上恵一氏については後日伝達しました。



5月臨時議会報告

令和元年5月21日に第2回臨時会を開催しました。

●平成31年度人吉市一般会計補正予算の可決

令和元年10月に予定の消費税引き上げの影響への対応として取り組むプレミアム付き商品券の事務費の補正予算を原案可決しました。

このほか、平成30年度人吉市一般会計補正予算(専決)1件と、条例改正5件を原案承認しました。



総務文教委員会報告

●委員長 宮崎 保 ●副委員長 牛塚 孝浩
●委員 徳川 禎郁・犬童 利夫・本村 令斗・西 信八郎

○市長等の給与減額へ

市長等の給料月額について、市長が20%、副市長が10%、教育長及び常勤の監査委員が5%を現在の在職期間減額する「人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例」を承認しました。

統一地方選挙でのマニフェストで掲げられたもので、減額の総額は、1,224万2,805円です。

また、委員からの市長の退職金は、との質疑に対して、一期4年満了した場合で、2,049万6,000円が支給されるとの答弁がありました。

○消費税改正に伴う施設等の料金改正に係る7条例を承認

本年10月から、消費税率が8%から10%に改正されることに伴い、使用料等を改正するもので、周知期間を取るために6月議会で提案されたものです。

○市有地内側溝事故による損害の賠償を承認

事故の概要は、平成30年11月7日、人吉市総合福祉センターにおいて開催された研修会終了後、参加者が駐

車場に向かう途中、足元が見えにくい状況であったため通路脇の側溝に転落し、右足を負傷したというものです。側溝には蓋や転落防止柵が無く、市は街路灯が切れていることを把握していなかったものです。賠償額は12万8,501円。執行部から、今後の安全対策として、危険箇所の状況を把握し速やかに安全対策を講じることや、会議や研修会等を開催する場合は事前に会場周辺の状況を確認し、十分な安全対策を講じるとの説明がありました。

○中学校英語検定チャレンジ事業補助金を承認

市内の中学3年生が英語検定試験を受験しやすいように取り組む事業で、年3回行われている試験のうちに、1回の受験に対する補助を、県と市と受験者(保護者)がそれぞれ3分の1ずつ負担するものです。負担額は、2,600円の274名分で、71万3,000円計上されています。

執行部から、英語担当教員から受験率を上げるための声かけを行っていることや、受験に当たって学校で学習のサポートを行うことにしているとの説明がありました。

厚生委員会報告

●委員長 高瀬 堅一 ●副委員長 松村 太
●委員 池田 芳隆・塩見 寿子・平田 清吉・井上 光浩

○一般会計補正予算を承認

10月からの消費税増税に伴う経費の増額のほか、新しい事業として、先天性風しん症候群の発生防止等を目的に、抗体保有率が低い年齢層の男性を対象とした接種勧奨に要する経費や、幼児教育無償化及び未婚世帯臨時・特別給付金支給に伴う経費も増額提案されたもので、全会一致で承認しました。

○特別会計補正予算2件を承認

介護保険事業特別会計では、消費税増税に伴う増額などのほか、ケアプランのチェック、事業所のヒアリングなどを行い、介護給付費の適正化を目的としてケアプランの点検等を専門の業者に委託する経費が増額提案されました。

水道事業特別会計では、令和2年度から水道メーターの検針、水道に関する受付・窓口業務を初め水道料金の調定、収納、滞納整理や開閉栓等の現地対応等の業務を民間業者へ委託することに伴い、今年度からの準備が必

要であるので、債務負担行為が設定提案され、いずれも全会一致で承認しました。

○条例改正5件を承認

災害救助法が適用された災害で負傷または住居、家財に被害を受けた方が対象となる貸付制度「災害援護資金」が、国の上位法改正に伴い、本市では利率を現行の年3%を1.5%に改定され、保証人は必要になりましたが、償還方法が今までの年賦償還のみから月賦償還と半年賦償還が加えられることとしたため、関係条例の一部が改正提案され、全会一致で承認しました。

さらに10月からの消費税増税に伴い、ほっとステーション九ちゃんクラブ、介護予防拠点施設岳寿館の使用料等や上水道料金等や下水道使用料等も増税に対応するため、該当する条例の一部が改正提案されました。委員からは「消費税増税反対の立場から反対である」との意見が出されましたが、賛成多数により承認しました。

経済建設委員会報告

●委員長 宮原 将志 ●副委員長 田中 哲
●委員 西 洋子・豊永 貞夫・福屋 法晴・大塚 則男

○人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の一部改正を承認

人吉市まち・ひと・しごと総合交流館に設置されたコワーキングスペース(旧国民宿舎の食堂部分)の使用を開始するにあたり、その業務及び使用料を規定するため、条例の一部を改正するものです。

コワーキングスペースの使用料は、共有使用が、1席3時間500円、1席6時間800円、1席1日1,000円、1席1月1法人20,000円、1席1月1個人10,000円で、独占使用が1時間2,000円です。

○人吉市森林環境整備基金条例の制定

人吉市における民有林を適切に整備し、環境の保全を図るため、人吉市森林環境整備基金を設置するものです。

具体的には、森林環境譲与税の当該年度不用額及び後年度における事業に要する費用に充てるための留保を積み立てる目的で基金を設置するものです。

○令和元年度一般会計補正予算(第2号)を承認

経済部関係の主なものは、林業フェアや木育事業といったイベントのほか、林業人材育成や地元産木材のPR等に係る委託料、下永野町の林道「新立線」の工事費、「リノベーションまちづくり」を推進するための中心市街地活

性化推進事業補助金、コワーキングスペースに係る音響設備、プロジェクターなどの備品購入費等です。

建設部関係の主なものは、社会資本整備総合交付金事業で行う上林中神線外4線の道路維持補修工事、上原浪床線外5線の改築工事・法面对策工事。石野公園に官民連携事業の導入や実施に向けた調査、検討を行う官民連携事業調査業務委託料、道の駅「人吉」案内標識設置工事、石野公園入口舗装及び白塀控壁設置工事費等です。

委員から石野公園について「市民の皆様が期待されているような道の駅になるように努力していただき、市民の皆様や来場される方が、また来てみたいと思うような道の駅にしてほしい」との意見がありました。



コワーキングスペース現地視察

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 議会制度研究会を設置 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

令和元年6月18日に開催されました全員協議会において、今期も前期に引き続き、議会を取り巻くさまざまな課題について検討を行う「議会制度研究会」を設置し、正副委員長を決定しました。

また、同月26日開催の第1回議会制度研究会において、今後取り組む内容を決定しました。

前期4年では、人吉市議会災害対応指針や、人吉市議会「市民と議会の意見交換会」実施要綱の制定等に取り組みました。

今期4年も、開かれた議会、市民の皆様に関われる議会を目指してまいります。

○議会制度研究会

委員長：大塚 則男 副委員長：本村 令斗

構成メンバー：全議員

○今後取り組む内容(※3つの部会に分かれて検討)

1. 議会報告会及び意見交換会
2. 議会基本条例の制定
3. 議会のIT化(ペーパーレス化)



子供たちの通学路の安全確保について



徳川 禎郁



動画視聴

問 通学路の安全確認、防犯カメラ等の設置への取り組みは。

答 人吉市通学路安全推進会議による年3回の会議、現地視察を行い整備を実施している。

問 人吉城跡西側の石垣一部損壊箇所の通学路の安全対策は。

答 子供たちや市民の皆様の安全確保を最優先に、バリエード及び注意喚起看板の設置、仮歩道の着工、土のう設置後に歩道部分を全面通行止めの予定。

問 窓口のワンストップサービスの検討、バリアフリーの整備は。

答 窓口での手続き等の効率化、来庁者全ての方に対し、市全体で窓口対応の向上へ取り組み。

※その他、市長の施政方針より「地域に誇りと愛着を持つ」まちづくりについて質問しました。

消費者教育の推進について



池田 芳隆



動画視聴

問 未成年者の消費生活センターへの相談状況は。

答 平成30年度は3件で、相談件数の0.5%。18歳、19歳の相談件数は1件。平成29年度の状況になるが県では1.6%、国では1.8%。

問 中学校での消費者教育の実施状況は。

答 主に社会科の公民的分野で実施。専門家の招聘は1回のみ。

問 今後の取り組みについては。

答 「人吉市消費者教育推進計画」を策定した。

若年期から高齢期までの各段階や地域、家庭、職域といったさまざまな場に応じて、教育を受ける機会を提供していく。

※その他、観光キャンペーンについて、行財政改革についても質問しました。

避難情報の変更内容と忠霊塔の整備について



豊永 貞夫



動画視聴

問 今年から避難情報の発令が新しくなり5段階になったが、どのように変更になったのか。

答 5段階の警戒レベルで、避難情報や気象情報とセットでの発令になる。警戒レベル1、2は気象庁からの発表で、レベル3以上は市町村発表になり、避難準備・高齢者等避難開始。レベル4は避難勧告と避難指示（緊急）が一つのレベルでの発表になる。レベル5は既に災害が発生している状況で、住民のとりべき行動が関連づけされている。

問 人吉城跡地に建立されている「忠霊塔」の整備の考えは。

答 「霊」の文字が傾いている件など早急に対応を検討していく。

※その他、特殊詐欺対応と、市道際の樹木について質問しました。

新市庁舎建設及び 人吉中核工業用地について



平田 清吉



動画視聴

問 新市庁舎建設本体工事の入札時期、着手時期等今後の予定は。

答 案として来年度の4月あたりから工事着手できる工程で、今年度第3四半期（10月～12月）に入札を検討中。

問 人吉中核工業用地への企業誘致の進捗状況と今後の方向性は。

答 内閣府の地域資源を活かした人吉ハラル促進区を実現するための地域再生計画が今年度末で期間満了となり、^と屠畜場の整理・合理化及び地域等との課題解決、企業誘致活動に、これまで以上に取り組んでいる。同工業用地の造成目的は、雇用の場の創出による地域経済の活性化で、残された期間内に内閣府と同一計画の変更手続きも協議し、市の方針を決定する。

学校の多様性と 地域連携の展望は



松村 太



動画視聴

問 講師研修の現状及び生徒の多様性に対する学校の対応は。

答 新任講師は県主催1回の他、県人吉球磨教科部会等研修のみ。児童・生徒に自信をもつて指導できるよう資質、専門性の向上への工夫が必要である。特別支援員の中学校への配置はその役割も大きく適正化に努める。早期の中高連携は生徒の自己実現の目標が明確になると考える。

問 学校の目指す地域連携とは。

答 地域学校協働本部事業を設立し、地域ボランティアで学校活動を支援。さらに地域づくりに波及することを目指している。
※その他、新市庁舎移転後のカルチャーパレスの利活用に関連して、かがやき教室、図書館の設置について質問しました。

新市庁舎は縮小し、 市民の負担増中止を



本村 令斗



動画視聴

問 行財政健全化計画が示されたが、その目標額はどれだけか。

答 2億6千万円。

問 新市庁舎の床1㎡当たりの単価を計算すると、水俣市より約16%高くなっている。人吉市の庁舎を、水俣市の単価で建てたら、計算上6億4,728万円安くなる。市民に2億6千万円の負担増と住民サービス切り捨てを行う一方で、新市庁舎建設に指一本触れないのは、市民の納得が得られるものではない。新市庁舎建設の規模を縮小するべきではないか。

答 現在の方法が最善であり、検討の余地はない。

問 給付型奨学金は市長の公約。実現すべきではないか。

答 公約の実現に向け努力する。





蓬萊山北側斜面・急傾斜地の安全対策 他



塩見 寿子



動画視聴

問 蓬萊配水池の耐震診断はどのような結果だったか。

答 平成27年に実施され、兵庫県南部地震相当の揺れにも耐え得るという結果だった。

問 耐震診断の結果を周辺の皆様に知らせるべきではないか。

答 町内会長などから話を聞いた上で、必要に応じて周辺住民への説明を検討したい。

問 第8期に向けて、介護保険料をできるだけ累進性に近づけることと、徴収段階を増やすことを研究したらどうか。

答 所得水準に応じて、きめ細かな保険料設定になるよう平成27年4月に標準6段階から9段階になった。国の動向を注視し、情報収集しながら持続可能な介護保険制度となるようにしたい。

しごと誘致、ひきこもり支援の充実について



宮原 将志



動画視聴

問 全国各地でサテライトオフィス誘致が進められている中で、本市においても企業の受け入れ体制を早急に整えるべきでは。

答 くまれば2階のサテライトオフィス等の整備については、10月までには工事に着手し、2月末には完成予定としている。入居を希望されている企業があるので、一日でも早く施設整備完了を目指し、鋭意努力していく。

問 ひきこもりの相談窓口が市民の方にわかりにくいいため、総合的な相談窓口を設置したほうがよいのではないか。

答 市役所においての最初の窓口を福祉課障がい者支援係に置き、相談の内容によって、それぞれの関係部署につなぎ、対応することにする。

企業誘致について



大塚 則男



動画視聴

問 I-T関連企業の誘致については助成事業が必要だと思うが、そのための財源はどう考えるか。

答 熊本県と協調して熊本県並びに人吉市産業支援サービス業等立地促進補助金を整備している。広域的業務拠点施設、産業支援サービス業務施設について、新設または増設する企業で、熊本県との立地協定の締結が対象となる。要件は、令和2年3月31日までに新たに人吉市内に事業所を設置して操業を開始し、市民の新規常用雇用者が5人以上。補助対象は、投資固定資産額等に関する補助、家賃補助、通信補助、雇用奨励金である。財源は一般財源で賄うとしているが、中長期的には固定資産税、住民税等の増を見込んでいる。

新制度「会計年度任用職員」について



西 洋子



動画視聴

問 新制度へ移行対象となる非正規雇用職員の

人数は何名か。

答 臨時補助員27名。一般非常勤職員165名。

計192名。

問 そのうちの何名を移行する予定なのか。

答 業務自体の必要性、合理性及び整理統合の可能性について改めて検証及び整理をしている段階なので確定していない。

問 新制度の導入に伴う条例の改正について、

昨年の9月議会では今回上程したいとの答弁だったが、提案していないのはなぜか

答 職種の検討のほか、給与設定、期末手当支給率設定などに伴う財源確保等の課題に思いのほか時間を要したため見送った。

免許証返納者等交通弱者への取り組みは他



牛塚 孝浩



動画視聴

問 運転免許証返納者、予約型乗合タクシー、

親孝行タクシー券、小学生の遠隔地通学への取り組みについては。

答 返納者への利点を市広報等で周知に努め、予約型乗合タクシーはドアツードア区域運行を視野に再協議し、交通弱者が利用しやすくなるよう進める。親孝行タクシー券はふるさと納税の目玉としてPR、小学生遠隔地通学は財源確保もあわせ総合的に考える。

問 新市庁舎の見直しと維持費は。

答 縮小による起債申請は困難。将来、順次市の施設集約をもって、経費削減を図る。

問 上原田畑かん地区組合電気代問題については。

答 農業振興促進のため応益負担観点で適正化を早急に検討する。

市庁舎内における働き方改革について



田中 哲



動画視聴

問 職員の働き方改革に関し市の取り組み、残

業・休業の実態は。

答 時間外労働の上限規制導入があり、管理職への説明会、職員へ周知を行った。時間外は税の申告やイベント業務が群を抜いている。過去5年間で8人が休職し、7人はメンタル疾患。

問 第3次定員適正化計画は市民ニーズに合ったのか。

答 前期4年は計画どおり人員削減できたが、後期4年間は新市庁舎建設など業務拡大に対応するため横ばい状態。市民ニーズ全てに対応するには限度がある。限りある財源、人材を活用し行政運営に務めてきたが判断は議員、市民の率直な意見を真摯に受け止める。今後適正な職員数を見定め正職員数を確保していく。

…令和元年6月定例会の議案等の議決結果…

番 号	件 名	議決結果	番 号	件 名	議決結果
議第33号	令和元年度 人吉市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	議第53号	人吉市第三セクター経営基盤強化資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第34号	令和元年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議第54号	人吉市森林環境整備基金条例の制定について	原案可決
議第35号	令和元年度 人吉市水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議第57号	損害の賠償について	原案可決
議第36号	人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推薦同意
議第44号	人吉市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	諮第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推薦同意
議第52号	人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議第58号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	選任同意

※表決が割れた議案の議決結果は、下記の「議員別表決」をご参照下さい。

…令和元年6月定例会の請願・陳情等の議決結果…

付託委員会	件 名	議 決 結 果
総務文教委員会	大畑駅の給水塔を国鉄時代の史料館として使用するための許可を求める陳情書	継 続 審 査

議員別表決 …「表決が割れた」議案とその議員別表決…

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議 案	議員氏名	松村 太	徳川 禎郁	池田 芳隆	牛塚 孝浩	西 洋子	宮原 将志	塩見 寿子	高瀬 堅一	宮崎 保	平田 清吉	犬童 利夫	井上 光浩	豊永 貞夫	福屋 法晴	本村 令斗	田中 哲	大塚 則男	西 信八郎	議 決 結 果
議第37号	人吉市行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第38号	人吉市カルチャーパレス条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第39号	人吉市立学校施設の使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第40号	人吉市公民館条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第41号	人吉市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第42号	人吉市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第43号	人吉城歴史館条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第45号	人吉市ほっとステーション九ちゃんクラブ条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第46号	人吉市介護予防拠点施設岳寿館条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第47号	人吉市水道条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第48号	人吉市下水道条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第49号	人吉市田野活性化センター条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第50号	人吉市農村公園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第51号	人吉市梢山温泉分湯に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第55号	市道占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第56号	人吉市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

○：議案に対して賛成 ●：議案に対して反対 ／：議長は表決に加わりません

…令和元年5月臨時会の議案等の議決結果…

番 号	件 名	議決結果	番 号	件 名	議決結果
議第26号	専決処分の承認を求めることについて (平成30年度 人吉市一般会計補正予算(第10号))	原案承認	議第30号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第27号	専決処分の承認を求めることについて (平成31年度 人吉市一般会計補正予算(第1号))	原案承認	議第31号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市介護保険条例の一部を改正する条例)	原案承認
議第28号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市税条例等の一部を改正する条例)	原案承認	議第32号	専決処分の承認を求めることについて (元号を改める政令の公布に伴う関係条例の整理に関する条例)	原案承認
議第29号	専決処分の承認を求めることについて (人吉市都市計画税条例の一部を改正する条例)	原案承認			

平成30年度政務活動費収支報告書

政務活動費とは…議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として地方自治法で交付が認められているものです。

氏 名	収 入	支						出				合 計
		調 査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・ 陳 情 活動費	会議費	資 料 作成費	資 料 購入費	人件費	事務所費	
塩見寿子	240,000	0	88,498	22,426	0	0	0	0	31,080	0	150,000	292,004
宮原将志	240,000	102,569	0	102,040	0	0	0	0	8,464	0	0	213,073
高瀬堅一	240,000	0	0	1,600	0	0	0	0	17,820	0	0	19,420
大塚則男	240,000	114,515	66,730	1,600	0	0	0	0	0	0	0	182,845
宮崎 保	240,000	0	88,499	157,396	0	0	0	0	8,400	0	0	254,295
平田清吉	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犬童利夫	240,000	114,515	169,660	1,600	0	0	0	0	0	0	0	285,775
井上光浩	240,000	114,516	0	1,600	0	0	0	0	0	0	0	116,116
豊永貞夫	240,000	59,405	88,499	12,234	0	0	0	13,735	12,410	0	0	186,283
西 信八郎	240,000	103,262	98,067	1,600	0	0	0	0	99,683	0	0	302,612
本村令斗	240,000	0	88,499	22,426	0	0	0	0	8,400	0	150,000	269,325
笹山欣悟	240,000	0	143,343	1,600	0	0	0	1,408	0	0	79,318	225,669
福屋法晴	240,000	103,262	98,397	1,600	0	0	0	0	12,960	0	0	216,219
村上恵一	240,000	114,516	0	9,450	0	0	0	0	0	0	79,679	203,645
永山芳宏	240,000	101,450	0	1,600	0	0	0	0	0	0	0	103,050
三倉美千子	240,000	0	0	1,600	0	0	0	0	0	0	0	1,600
仲村勝治	240,000	0	310,164	1,600	0	0	0	0	0	0	0	311,764
田中 哲	240,000	103,262	0	1,600	0	0	0	6,120	0	0	0	110,982
合 計	4,320,000	1,031,272	1,240,356	343,572	0	0	0	21,263	199,217	0	458,997	3,294,677

- 注) ・政務活動費の交付を受けた議員を掲載しています。
 ・政務活動費の交付額は月額2万円。
 ・当初から収支報告書には金額の多寡を問わず領収書の写しを添えて提出することと定めています。
 ・支出額が収入額を上回っても交付額の増額はありせん。支出額が収入額を下回った場合は残余を全額返還しなければなりません。

意見交換会のご案内

～議員と一緒に自由に
話し合ってみませんか？～

市民の方がメンバーとなっている団体(町内会、教育・文化関係、福祉関係、商工関係の団体など)ならどなたでも大歓迎です。定例会の会期中を除いて随時開催しますので、ぜひお申し込みください。



- 1. 内 容** 意見交換のテーマを決めて申し込んでください。
- 2. 開催時間及び人数** 開催時間は2時間程度、参加人数は10人程度をお願いします。
- 3. 開催場所** 開催場所は、申し込まれる団体で確保してください。
- 4. 参加する議員** 原則として、参加する議員はテーマに関連する委員会に所属する議員です。(総務文教委員会、厚生委員会、経済建設委員会の3つがあり、それぞれ6人で構成されています。)
- 5. 申し込み方法** 申し込み用紙に必要事項を記入の上、開催希望日の1か月前までに議会事務局へご提出ください。なお、ファックス、メールでも受け付けます。(申し込み用紙はホームページからダウンロードまたは議会事務局に用意しています。)
- 6. その他** 実施時期、テーマによっては協議をさせていただく場合があります。幅広く意見交換を行うため、同一の団体からの申し込みは半年に1回とさせていただきます。意見交換会の結果は、個人が特定されないような形で公表します。詳しくは議会事務局議事係へお問い合わせください。

編集後記

令和最初の「議会だより」は、101号という素晴らしい区切りでスタートできました。「平成は戦争のない、いい時代だった。」改めて平和な世界を願う気持ちも新たにしたところ、令和を世界では「ビューティフルハーモニー」と伝えられているそうです。苦難の道を経て平和であり美しい調和を求めて新時代をどうつくり上げていくのか、正に市民の皆様とその代表である議員で議論を深めてまいりたいと思います。また統一地方選挙後初の議会で、議員としても気持ち新たに新時代を見つめ議論を重ねることができました。

(文責…松村 太)



次の定例会は
9月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／西 信八郎 副委員長／大塚 則男
委 員／松村 太・池田 芳隆・宮原 将志・宮崎 保・本村 令斗・田中 哲